

競技方法

令和4年10月8日～10月10日適用

1. 本大会は（公社）日本カーリング協会競技規則により行う
競技方法は予選ブロックと決勝トーナメント（プレーオフ）を行い、次のとおりとする
2. 競技方法

試合前練習

試合開始時刻 20 分前からレッドストーンチームが 5 分間練習を行い、終了後 L S D を行う
続いてイエローストーンチームが 5 分間練習と L S D を行う
L S D について、一人 1 投すること

試合

- (1) 試合は各試合、最大で 8 エンドとし、最小エンド数は 6 エンドとする
- (2) 試合開始から 90 分が経過した時点で残り 30 分のコールを行う。コールをした時点でプレーしているエンドの次のエンドで試合を終了する。ただし、残り 30 分のコールをした時点で 8 エンドをプレーしている場合は、そのまま 8 エンドで試合を終了する
- (3) 4 エンド終了後、4 分間のハーフタイムを設ける。タイムアウトは行わないが、ハーフタイムにはコーチと接触できる。

予選

- (1) 各ブロック総当りで行う
- (2) 先攻後攻は、試合前練習終了後の L S D で選択する
- (3) 順位決めの手順は勝利数の順とし、同率の場合は直接対決を優先する。それでも順位をつけられない場合は、D S C を用いて決定する

決勝トーナメント（プレーオフ）

- (1) 各予選ブロック上位 2 チームによる決勝トーナメント
準決勝の組み合わせは、A ブロック 1 位と B ブロック 2 位、B ブロック 1 位と A ブロック 2 位とする
- (2) 1 エンド目の先攻後攻とストーンの色は以下のように決定する
ア D S C の短いチームが、先練・後練を選択する もしくは ストーンの色を選択する
イ 1 エンド目の先攻・後攻は、試合前練習後 L S D で決定する
ウ 決勝で予選ブロックの同一チームと対戦となった場合は J C A 競技規則の C 8 (f) を適用する
- (3) 8 エンド終了後、同点の場合は、エキストラエンドを行う

3. 試合の記録

各試合に記録用紙をご用意します

各チームで試合結果を記入し、事務局に提出してください

4. 計時及び計測

計時及び計測は、選手がセルフで行うものとする。LSDの計測のみ、審判が行う

5. エンドごとの得点をスコアボードに入れる作業はセルフでお願いします

試合終了後、トータルの点数も入れてください

6. 試合会場の北見カーリングホールに入れるのは、試合前練習開始の20分前からとします

7. チーム間で解決できないような場合は、事務局にお知らせください